

平成25年 小坂公民館主要実施事業

1月	
13日 総	校下成人式・新年互礼会
27日 少	新年ゲーム大会
2月	
1日 少	立志の集い
9日 女	蓮の実女性学級「プリザーブドフラワー」
26日 文	篆刻
3月	
21日 女	蓮の実女性学級「ランチタイムコンサート」
23日 青	大阪日帰り研修旅行
26日 総	消防訓練
30日 少	子どもひなまつり大会
5月	
10日 女	蓮の実女性学級開級式
12日 体	町会対抗グラウンドゴルフ大会
26日 体	町会対抗ソフトボール大会
6月	
2日 女	蓮の実女性学級 バス研修「飛騨古川高山方面」
9日 総	小坂地区ミニ健康フェア
9日 少	小学生自転車安全教室
29日 少	笹とり&料理教室
7月	
2日 女	蓮の実女性学級 「金沢再発見 宇ノ気・金石方面」
7日 体	町会対抗ソフトバレーボール大会
21日 少	子どもグラウンドゴルフ大会
26日 総	健康教室「栄養教室」
27日 総	雅楽鑑賞
28日 青	黒部峡谷トロッコ電車の旅

1日 文	伝統の押しずし作り体験
8日 少	昔あそび教室
22日 女総	健康教室と蓮の実女性学級 合同講演会「口腔ケア」
25日	市民防災訓練
31日 少総	小坂っ子夏まつり

7日 広	撮影旅行「山中温泉」
26日 総	健康教室「ウォーキング 美川方面」
28日 女	蓮の実女性学級「押し花作り」
29日 体	社会体育大会

5日 女	蓮の実女性学級「富山薬膳の旅」
9日 文	手作り教室「加賀毛針ブローチ作り」
9日 総	健康教室「健康体操」
27日 文	文化祭

9日 少	子ども街歩き
10日 女	蓮の実女性学級 閉級式
16日 総	金腐川メダカ放流
17日 体	町会対抗フレッシュテニス大会
24日 青	自動車運転講習会
26日 総	手作り教室「紙バンドで作るエコバッグ」

1日 総	避難訓練 大掃除
8日 総	研修旅行「金沢伝統芸能を楽しむ」
14日 文	映画鑑賞「武士の献立」
26日 総	フラワーアレンジメント教室

総 総務部・体 体育部・文 文化部・青 青年部

少 少年部・女 女性部・広 広報部

平成25年 役職員・事業専門部員

館長	谷村昭雄
副館長	長谷川弘洋
	田中邦夫
	竹川操
総務部	
部長	田中邦夫
副部長	駒井隆純
	川岸美子
	籠橋優子
	中本泰子
文化部	
部長	津田祐子
副部長	山田耕和
	山田誠江
	松野淑一
	中本あけみ
	宮野美智子

山田誠	上田由紀
島田美智子	桐谷麗晴
高木幸江	浅野早生
蜂谷明政	一
広報部	
部長	山下尚美
女性部	
部長	村上裕美子
	松村ひろみ
	狩野幸恵
体育部	
部長	西村隆幸
副部長	松田正樹
	保積美津江

副部長	嶋崎敏樹
	和田真一
	笠木隆一
	茶谷真由
	小林浩信
	米村雅弘
	中村龍典
	馬場弘義
	福松知和
	森杉弘輔
	池上松大
	小松田一
	益田良典

青年部	
部長	矢木俊次
副部長	櫻井敏典
	池川義秀
	高室木貴
	越村川幸
	森川聡誠
	鳥山佳永
少年部	
部長	米沢邦明
副部長	田丸喜博
職員	
主事	堀田聡子
事務員	千田志津子

(※は広報部と兼任する部員)

編集後記

公民館の行事は多岐にわたって行われており、全てを誌面で紹介しきれないのが残念です。
http://www.spacelan.ne.jp/~kosaka5/を開き、「行事報告」をクリックしてください。
年間を通して活動の様子を紹介しています。ぜひご覧ください。 広報部長 山下尚美

第5号



発行

金沢市小坂公民館

平成26年1月1日

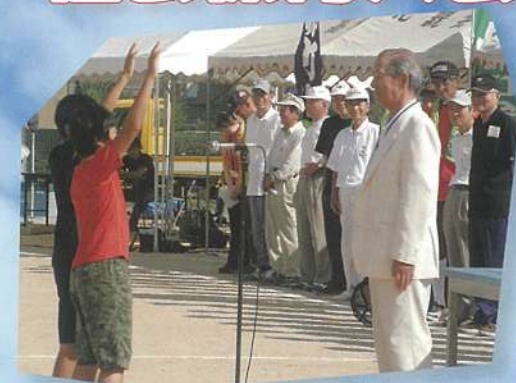
金沢市小坂町北312

TEL 252-3067



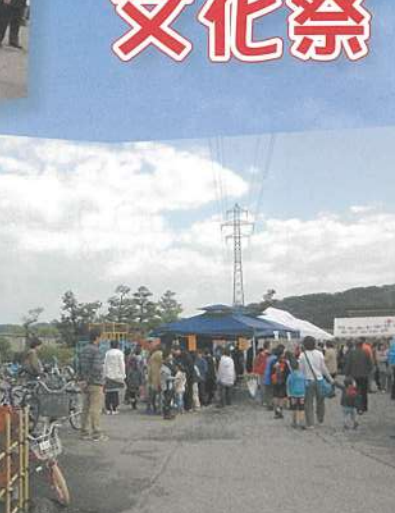
社会体育大会

9月29日



10月27日

文化祭



子ども梯子登り!!

これからの小坂公民館

第7代館長 谷 村 昭 雄



文部科学省では昨今、今後の社会教育行政等の推進の在り方について、第6期生涯学習分科会等で鋭意議論され、その方向性が示されました。

これによると、これからの公民館等における社会教育は、従来の「自前主義」から脱却し、「ネットワーク型」に向けた取り組みに再構築することが必要とされ、その実現に向けた支援プログラム（補助金制度）が設けられました。

このことを、わが小坂地域について考えると、これからの公民館業務（社会教育）は、公民館だけの業務をするのではなく、町会連合会が主管する自主防災会業務や健康を守る市民の会の業務、社

会福祉協議会が行っている地域福祉業務、子ども会や防犯・交通等の団体が行う地域の安全、安心

に係る様々な業務も包含して行う「ネットワーク型公民館」に再構築しようということになります。

現公民館の入居建物は、建設後40年を経過しており、やがて更新時期を迎えます。それまでに、町会費や公民館負担金等の地域住民の負担の増加を抑え、より軽減させるうえからも、ぜひ「ネットワーク型公民館」の構築に向かって取り組まなければならないと願っています。

【小坂公民館平成26年度業務運営指針】

当公民館では毎年、前年度に運営審議会の審議を得て、翌年度の公民館業務の運営指針を定め、各種事業の的確かつ円滑な推進に役立てています。平成26年度の業務運営指針の骨子は、次のとおりです。

◇事業実施にあたっての基本となる事項

- ① 指定管理者として金沢市と協定した各種義務的事項を、的確に順守した公民館の日常業務の遂行
- ② 地域住民のニーズを進んでくみとり、真に役立つ公民館活動の充実改善
- ③ 公民館建物の老朽化対応策の推進
- ④ 学校を含む地域諸団体との連携強化
- ⑤ 前向きで、意欲に満ちた公民館の人づくり
- ⑥ 小坂校下自主防災会と連携した地域防災体制強化の支援
- ⑦ 住民負担の軽減を図る公民館経費の節約と建物老朽化対策費の積立

◇事業活動の重点事項

当公民館は、地域住民の共同生活体（コミュニティ）の拠点施設として、生涯を通じて、気軽に集まり、心身ともに健康で、楽しい生活を送るための知恵や知識を学びあい、憩い合う場所となるよう次の事項を事業活動の重点とします。

- ① みんなで助け合い、支え合いのできる地域にするための活動
- ② みんながスポーツ（体力づくり）に参加できる地域にするための活動
- ③ みんながパソコンができる地域にするための活動
- ④ 大人から子どもまでが、進んで“あいさつする地域づくり”活動
- ⑤ 前例にとらわれず創意工夫を生かした公民館活動
- ⑥ 各種団体と連携した広報活動の充実
- ⑦ 東日本大震災等の教訓を生かした公民館防災対策の充実
- ⑧ 文科省提唱“公民館等を中心とする社会教育活性化支援プログラム”の調査研究等

平成 25 年の主な業務メモ

- 2月 第50回金沢市公民館大会・公民館フェア“楽集”（16・17日）
- 3月 平成24年度第4回運営審議会（1日）
城北地区公民館連絡協議会 研修会（10日）
- 4月 平成24年度公民館・センター・協議会合同会計監査（18日）
平成25年度第1回公民館委員総会（21日）
第1回運営審議会（24日）
- 6月 小坂校下各種団体連絡協議会前期定例会（14日）
- 7月 公民館委員研修会 松井秀喜ベースボールミュージアム（15日）
- 8月 第2回公民館委員総会（29日）
- 9月 第2回運営審議会・小坂校下町会長合同会議（5日）
- 10月 第3回公民館委員総会（11日）
- 12月 第3回運営審議会・各種団体連絡協議会後期定例会合同会議（5日）



公民館の概要

【創設年月日】

昭和27(1952)年4月1日〔現建物建設：昭和49(1974)年12月〕

【対象区域】

金沢市小坂小学校区域

【区域の人口及び世帯数等】（平成25年11月1日現在）

人口：11,816人（男 5,795人・女 6,021人）
0～14歳 1,808人(15.3%)・15～64歳 7,411人(62.7%)・65歳以上 2,597人(22.0%)
世帯数：4,884 面積：6.69km²（人口密度 1766.2人／km²）
【出所】平成25年11月1日現在 住民基本台帳（金沢市調査統計室統計）

【開館時間と休館日】

開館時間：午前9時～午後5時30分 休館日：日曜日・月曜日・国民の祝日・12月29日～1月3日

【施設区分と建築面積】

小坂社会文化センター複合施設	公 民 館：337.75m ² （47.8%）
	児 童 館：298.06m ² （42.2%）
	老人憩いの家：70.38m ² （10.0%）
計	706.19m ² （100%）

【施設の概要】

- 1階：和室（32畳）・学習室（15人程度）・憩いの間（和室15畳・12畳）
- 2階：ホール（150人程度）・会議室（15人程度）・調理室（20人程度）

【備付け設備】

TV・VTR・パソコン・ピアノ・調理器具一式

【開設教室等】

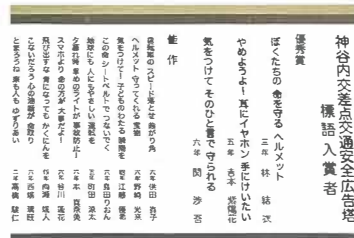
- ・珠算教室 ・習字教室 ・筆ペン教室 ・太極拳教室 ・俳句教室 ・押し花教室 ・大正琴教室
- ・絵手紙教室 ・囲碁愛好会 ・本を楽しむ会 ・子ども作法教室 ・フラワーアレンジメント教室
- ・コーラス“コールこさか” ・3B体操 ・ホームページクラブ ・パソコン教室 ・お煎茶を楽しむ会
- ・しろはすフォークダンス友の会

【小坂公民館の予算】（平成25年度当初予算額）

収 入 予 算		支 出 予 算	
金沢市委託費	10,981千円(61%)	人 件 費	5,550千円(30.5%)
地元負担金等	7,264千円(39%)	管 理 費	6,096千円(33.5%)
		事 業 費 等	6,599千円(36.0%)
計	18,245千円	計	18,245千円

各種団体の功労者表彰（文化祭で受賞）

町会連合会	奥谷 晴介	公民館特別功労者	延村 茂憲	小坂交通安全対策協議会	
				優秀賞	林 優衣
老人連合会	棒田 健治	永年勤続功労者	米澤 賢司	優秀賞	吉本紫陽花
	小坂 弘信		棒田 正二	優秀賞	関 渉吾
	寺井 濱子		中本 一雄	佳作	供田 貴子
	川向 光子		嶋崎 敏樹	佳作	野崎 光来
	堀田ユリ子		杉本 和美	佳作	江藤 優希
			松田 正樹	佳作	島田りおん
女 性 会	杉本 和美			佳作	町田 涼太
				佳作	本 真奈美
少 年 連 盟	林 寛			佳作	谷川 蓮花
	辻口 勇輝			佳作	向瀬 颯人
	内田 光			佳作	西端 璃旺
	朝倉 国康			佳作	高橋 駿仁
	竹野 雅恵				



平成25年度 各部会の活動

総務部

2013年の振り返りと2014年は…

公民館総務部としての2013年は、館長さんをはじめとした役職員のみなさんと公民館委員諸先輩のみなさんに手を引かれ、なんとかどうにかやってきた、そういう感じです。

最初に総務部として主催した7月の役職員研修会では松井秀喜ミュージアムや中谷宇吉郎氷の科学館などを見学しました。総務部主催の初めての行事、慣れない仕切りで多分いろいろ迷惑をおかけしたことでしょうが、参加された皆さんの温かい笑顔と行動に救われ、なんとか無事終了…。本当にありがとうございました。

その他、公民館の大きな行事である社会体育大会では体育部の皆さんのテキパキとした行動

に感心し、文化祭では功労者表彰式の進行をまかせていただきました。

12月には地域探訪としてやち屋酒造さんの見学や音楽堂にて金沢芸妓の舞いを鑑賞しました。

すべて戸惑いながらアプアプしながらの状況で、諸先輩に言われるがまま通り過ぎていった感じがします。

そして1月12日(日)には、新成人を盛大に送り出すお手伝いを精一杯させていただきます。

2014年は、前年の失敗や反省を踏まえ、一步でも

進化するよう頑張っていきたいと思っておりますので、公民館役職員のみなさん、公民館委員のみなさん、そして小坂校下のみなさん、更なるご指導とご協力、またご意見などもお聞かせいただきますよう何とぞよろしくお願い申し上げます。



体育部

社会体育大会

9月29日、秋晴れのもと、社会体育大会が開かれました。昨年は残念ながら台風で中止になり、今年も台風やゲリラ豪雨が多く心配しましたが、当日はよい天気で日中は真夏なみの暑さでした。

今年の体育大会では、いくつかの新しい試みがありました。一つは少子高齢化で子供不足の町会もあることを鑑み、子供メドレーリレーを町会対抗の得点対象から除いたことです。最後のメドレーリレーは大人だけの真剣勝負となり、町会の意地をかけての勝負は見ごたえのあるものになりました。もう一つは、午前部の終了後の子供はしご登りで、大人並みの高度な技もあり感心しました。日頃の練習の成果をたくさんの方に見てもらえる場ができてよかったと思います。



他の各競技は、最後まで目が離せない聖火リレー、定番の玉入れ、大接戦だった鶴亀ゲーム、見ている方も力の入った綱引きなど、ちょっと暴走ぎみなアナウンスに乗せて順調に進み、大きな怪我もなく無事に終えられたことは何よりでした。

自分はゴール係でしたが、親睦が目的とはいいながら、勝負となると真剣になるのが人間の性、力を出し切ってゴールした後は勝っても負けてもみなさんよい表情でした。年に一度の大会ではありますが、応援や終わった後の楽しみも含め、スポーツの楽しさを再認識してもらえたのではないかと思います。

朝早くから頑張っていたいたスタッフのみなさん御苦労さまでした。



優勝	神谷内葵町会
二位	東金沢町会
三位	三池町会



文化部

文化祭

第62回文化祭は10月27日(日)朝方まで降っていた雨もあがり、秋晴れのなか開催された。会場となった公民館の駐車場には、「こさか屋台村」という模擬店が設けられ、館内には各種団体の趣味を活かしたブースなど多彩な催し物が披露され大盛況となった。



「こさか屋台村」では、毎年恒例の小坂レンコン販売は、地元レンコン農家が栽培した良質なレンコンが数多く並べられた。値段は、台風の影響もあり200円から1,300円と少し高めとなったが、お昼過ぎには完売した。

会館3階では、8月25日に行われた市民防災訓練の様子がパネルで展示されたほか、星稜大学の金沢星稜ウインドアンサンブルの演奏会が開かれ、文化祭を盛り上げた。

また、会館1階の作品展示コーナーでは、町内会の手芸サークル等の作品が並べられた他、公民館主催の「手作り教室」で作った「篆刻」の作品も飾られ、文化祭にふさわしい作品で会場を埋め尽くした。

今回の開催にあたっては、台風27号の進路予想が石川県を横断する予想の中、万全を尽くして準備した事務局の熱意が台風の進路をずらし、秋晴れとなったようだ。

青年部

トロッコ列車の旅

今年度は黒部峡谷トロッコ列車に乗りに行きました。涼しさを求め、旅に臨みましたが、思いのほか暑くて、出発地点の宇奈月駅付近および出発してしばらくは手元にあった防寒着を少々邪魔に感じていました。ところが、どの駅だか忘れましたがある参加者の方が「あっ、サル」と言って指をさしたり、冬季歩道が線路脇に見え始めたところからだんだん涼しくなってきました。それからはわずかな時間でしたが、長ズボンも持ってくればよかったかなと思えるほど寒くなりました。涼

を求め、公民館委員として参加しましたが、期待以上の涼しさを体感してまいりました。

また、帰りに宇奈月温泉にて自由行動の時間がありました。「宇奈月温泉食べ歩きクーポン」が参加者全員に配られていました。みなさん、好みのお店に行かれて楽しんでおられたようです。今年も非常に楽しい日帰り旅行でした。



少年部

金沢街歩き

金沢の街は四季折々に風情があり、「歴史と文化の街」として育まれてきました。そうした金沢の街に永く住んでいても知らないことや、わからないことはいっぱいあります。私たち小坂校下少年連盟では、自分たちが住んでいる街を訪ねて新しい発見や不思議体験をし

たく今年も11月9日に「金沢街歩き」を行いました。

当日はそれまでの荒天がウソのごとく晴れ渡り、小学生、中学生に大人をふくめ総勢24



名が寺町の松月寺(大桜のお寺です)をスタートし、六斗の広見から野町の寺院群を巡りました。道々でボランティアガイドの「まいどさん」の説明を聞きながら史跡をたどり、「飴買いのゆうれい話」は金沢にいくつもあることなどを教えてもらいました。

この「街歩き」は子どもたちに金沢の街とあわせて、金沢の三文豪について知ってもらいたく、今回は室生犀星記念館と幼少期を過ごした雨宝院を訪ねました。雨宝院では住職さんから犀星の生い立ちや家庭環境を聞き、子どもたちも感慨深いものがあったのではないのでしょうか。

お昼には少しリッチにホテルランチ(これが子どもには一番うけました)、午後は21世紀美術館を巡り、現代美術の一端にも触れることが出来ました。金沢の三文豪の著作は大人でも難しいものがありますが、こうしたことをきっかけに色んなことに関心を持ってもらえればありがたと思っています。

女性部

蓮の実女性学級

女性部は『蓮の実女性学級』の活動をメインとし、その他2回の女性向け行事を開催しました。

『蓮の実女性学級』の活動は以下の7回です。

第1回 開級式および講演会

『小坂人はどこから来た?』

講師 出坂 一成氏

第2回 日帰り研修バス旅行 高山方面



第3回 金沢近郊の施設見学 西田幾多郎記念哲学館、海みらい図書館

第4回 健康講演会 『嚥下障害について』

第5回 富山植物園見学と薬膳の旅

第6回 手づくり教室「押し花」〈文化祭に出品〉

講師 花外 美代子氏

第7回 閉級式および講演会

講師 ANAクラウンプラザホテル総料理長

川上 清氏

40~70代、のべ170人の参加をいただきました。今後も蓮の実女性学級を通じて、親交を深め学びあっていきたいと思っています。

広報部

撮影旅行

広報部今年の撮影旅行は山中温泉へ出かけました。あいにく小雨のばらつくスタートでしたが本降りにはならず、かえって雨に洗われた木々の緑が鮮やかに感じられました。栢野の大杉で菅原神社の氏子総代の方から由来などのお話を伺い、かがり吉祥亭で昼食を摂

った後は自由散策となり、鶴仙溪遊歩道へ行かれる方、ゆげ街道をゆったり歩かれる方、足湯や喫茶店などで

リラックスされる方…それぞれ自分のコンセプトに沿って撮影をされていました。

撮影した写真は、皆さんいろいろアレンジしてA4サイズに加工して、今年も文化祭で展示しました。

